

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	港湾空港課長 奥村 恭	電話番号	0852-22-5228
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	空港維持管理業務		
目的	(1) 対象	空港利用者	
	(2) 意図	空港の維持管理運営が適切になされている状態	
事業概要	滑走路・航空灯火の点検修繕、保安(テロ対策)、消火救難への備え、除雪・除草作業、鳥防除などを行い、航空機の安全運航と搭乗者の安全・快適な空港利用が出来るように確実な空港管理を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	定期航空機の就航率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	(定期航空機の就航便数-原因が空港維持管理運営の不備による欠航便数) / 定期航空機の就航便数	実績値	100.0				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	578,350	639,895
うち一般財源(千円)	214,495	341,593

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基じた現状)

原因が空港維持管理運営の不備による欠航の無い状態を継続している。
施設の老朽化や保安体制の維持に伴い、維持管理に係る費用が増加していく。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

保安管理規程、関係法令に基づく維持管理レベルを維持している。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
施設、設備の老朽化に伴い維持管理費用が増加している。
- ②困っている状況が発生している「原因」
基本施設、電源施設の老朽化が進行している。
除雪・除草、消防車両等の各種車両の老朽化に伴う整備費の増。
- ③原因を解消するための「課題」
巡回点検等に基づく、緊急的な補修の適切な実施を行い施設の長寿命化を図る。
各種車両の計画的な更新を図る。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

保安管理規程に基づく、施設の巡回点検等を適切に実施し、施設の長寿命化を行う。
車両更新の平準化、更新車両の規格や車種、配備台数の見直しを図り、計画的な更新を行う。

9. 追加評価(任意記載)